

# 環境活動レポート

2019年4月3日  
株式会社 美唄環境センター

## I 事業活動の内容

1. 会社名：株式会社 美唄環境センター
2. 代表取締役：福田 安治
3. 所在地：美唄市東5条北1丁目2-35
4. 資本金：1000万円
5. 従業員数：10人
6. 設立：創業 昭和31年4月20日
7. 許可内容

浄化槽保守点検業許可  
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可  
産業廃棄物収集運搬業許可  
一般廃棄物収集運搬業許可  
浄化槽清掃業許可



下水道管・排水管等各種洗浄業許可  
建築物飲料水槽清掃業許可

### 8. 事業内容

し尿収集・運搬  
指定認知症対応型共同生活介護事業  
一般家庭配水管等各種洗浄業

浄化槽点検・清掃  
仮設トイレレンタル業  
各種汚泥汚水収集運搬業

9. 関連法規への違反、訴訟等の有無：無

## Ⅱ 環境方針

当社は、市民の衛生的安全、快適な生活環境を確保する為、清掃及び保守点検管理事業を営み、地域住民に信頼され、地域に貢献できる企業作りを目指しております。

### 【基本方針】

1. 関連法規・条例及び同意したその他の要求事項を遵守する。
2. 省エネ・省資源・汚染予防を目的・目標に定め、継続的改善を実施する。
3. リサイクル活動・事業を持って、限りある資源の有効活用を図る。
4. 全従業員が、この方針を理解し、行動する。
5. 環境保全活動の輪を広げ、社会に貢献する。
6. 環境方針・環境関連資料は、積極的に公開する。

平成31年4月3日

株式会社 美唄環境センター  
代表取締役 福田 安治

## Ⅲ 環境活動

### 【環境目的】

浄化槽の維持管理を通じ、地域の水環境保全に努めると共に業務に伴う環境負荷低減を図る。

### 【環境目標】

- ① 浄化槽法定検査結果の適正比率向上を図る。
- ② 同上検査不適合物件を対象に是正措置を実施し水質改善を図る。
- ③ 使用エネルギーの抑制を図る。

### 1. 具体的な実施内容と結果

【具体的項目】	29年度	30年度
①浄化槽法7条、11条検査結果での不適正比率を目標以下に抑える。	○ (達成率127%) 保守点検に起因する	○ (達成率119%) 保守点検に起因する
②同上検査不適合物件を対象に是正措置を実施し水質改善を図る。	○ (達成率120%) 保守点検に起因する	○ (達成率125%) 保守点検に起因する
③維持管理巡回車の一物件当たりの走行距離を目標以下に抑える。	(達成率149%)	(達成率152%)

### Ⅲ. 環境活動

#### 2. 環境管理経営指標

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1 売上高／従業員	111	138	133
2 売上高／エネルギー使用量	97	91	106
3 売上高／CO2排出量	97	90	106
4 売上高／処理水量	122	148	149
5 処理水量／CO2排出量	118	113	158

#### 注記

(1) 上記指数は平成25年度を100として算出

### Ⅲ. 環境活動

#### エコドライブの推進

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| <u>1、ふんわりアクセル</u>     | <u>6、暖気運転は適切に</u>         |
| <u>2、加減速の少ない運転</u>    | <u>7、道路交通情報の活用</u>        |
| <u>3、早めのアクセルオフ</u>    | <u>8、タイヤの空気圧をこまめにチェック</u> |
| <u>4、エアコンの使用を控えめに</u> | <u>9、不要な荷物は積まずに走行</u>     |
| <u>5、アイドリングストップ</u>   | <u>10、駐車場所に注意</u>         |

## Ⅲ 環境活動

### 3. 教育活動

#### 勉強会



#### 市道ゴミ拾い



## 最後に

当社は、基本方針に基づく、環境目的・環境目標に対する具体策をPDCAにより継続的に実施し参ります。  
環境レポートを定期的に作成、公表してまいります。

平成31年4月3日  
株式会社 美唄環境センター  
代表取締役 福田 安治